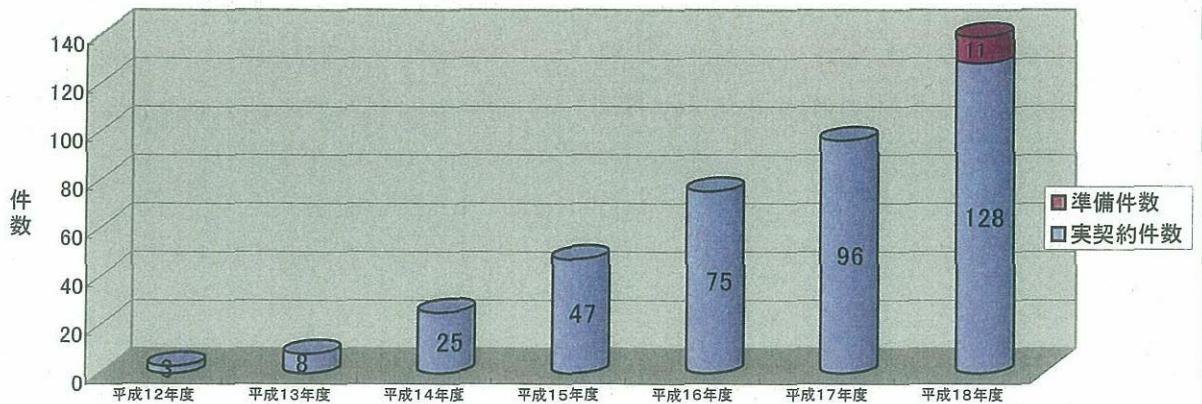


事務事業名	1-1-1地域福祉権利擁護事業						
対応する予算事業目	伊賀地域権利擁護センター						
評価者	所属	総合相談支援部					
	部長	職名	部長	記入者	職名	権利擁護課権利擁護係長	
		氏名	平井俊圭		氏名	鈴木 信子	
	電話	0595-21-9970	Eメール	kenri3@hanzou.or.jp			
事業の概要	判断能力の不十分な認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が地域で自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基き福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理、書類預かり等のサービスを行う。						
施策・事業体系上の位置づけ	施策	1. 福祉サービスの利用者保護の実現					
	基本事業	1-1権利擁護事業					
	基本事業の数値目標	各種利用者支援件数					
事務事業の目的	【誰、何が(対象)】						
	判断能力の不十分な認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等						
	【抱える課題やニーズは】～という状態を						
	利用者の増加に伴い、個々の利用者の抱える課題も多様化している。						
	【どのような状態になることを狙っているのか(意図)】～という状態にします。						
	研修や勉強会等により、専門員、生活支援員のレベルアップを図る。						
	【その結果どのような成果を実現したいのか(結果=基本事業の目的)】						
	住み慣れた地域で、安心して自立した生活が続けられるようにする。						
地域福祉の根拠	判断能力が不十分な人が地域で安心して暮らし続けるために本事業は必須。						
住民参加度	生活支援員として市民の協力を得ている。						
協働の対象	県社協、行政、ケアマネジャー、民生委員等						
事務事業に関する各種データ							
目標指標		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
契約件数	目標	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績	76	96	128			
地域福祉権利擁護事業費	予算額	未設定	10,005,000	13,106,000			
	決算額	未設定	11,176,694	13,761,062			

実契約件数および現準備件数(平成19年3月末)



三重県内地域福祉権利擁護事業の利用状況(平成19年度3月末)

